



看護単位の紹介



ICU

ICUでは、大手術といわれている心臓血管外科や脳神経外科、呼吸器外科、外科の手術後の患者さんや重症心不全など重症患者さんを受け入れています。

複数診療科を受け入れるため、幅広い知識と技術が求められます。質の高い看護の提供を目指し、日々自己研鑽に励んでいます。

3階病棟(救急病棟)

救急病棟では、救急外来受診後の緊急入院患者を受け入れています。患者さんの容態の変化を注意深く観察し、回復のための援助を行っています。また患者さん・家族の気持ちを受け止めて、一緒に今後の療養について考えています。

4階東病棟(産婦人科・乳腺外科)

産婦人科・乳腺外科の混合病棟で、女性を対象とした幅広いライフサイクルをサポートしています。

産婦人科・乳腺外科の主な治療は、手術や化学療法、放射線療法であり、患者さん一人ひとりに合わせた看護を心がけています。看護スタッフの多くを助産師が占めており、妊娠から出産まで、お母さんと赤ちゃんを中心とした家族全体を支援しています。

4階西病棟

(整形外科・脳神経内科・形成・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科)

骨折・脊椎疾患(腰椎椎間板ヘルニアなど)・変形性股関節症など整形外科手術をされる方や耳鼻咽喉科・口腔外科・形成外科などで手術をされる方が入院しています。

脳神経内科は脳梗塞の患者さんが多く入院しています。看護は安全・安楽な入院生活の援助、日常生活を通したリハビリが主体です。

5階東病棟

(呼吸器科・循環器科・心臓血管外科)

呼吸器科では肺がんや慢性呼吸器疾患の治療が行われています。循環器では心臓カテーテルを中心とした虚血性心疾患の検査と治療、心臓血管外科は狭心症や弁膜症、胸・腹部大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤の手術が主に行われています。

看護師は優しく、時に厳しく、笑顔を忘れず、患者さんの支援を行っています。

5階西病棟(眼科・脳外科・糖尿病内科)

脳外科は脳梗塞・脳内出血・脳腫瘍などほとんどが緊急入院です。手術後のリハビリにも力を入れています。

眼科の90%は白内障手術です。硝子体手術も実施しています。

糖尿病では自宅での生活管理ができるよう糖尿病指導士が中心となりチームでサポートしています。

6階東病棟

(消化器外科・腎・泌尿器科)

消化器(食道・胃・肝臓・胆嚢・大腸など)疾患の手術や化学療法、放射線療法を受ける方や泌尿器疾患の手術を受ける方を多く受け入れています。

快適な療養生活を送っていただくよう、患者さんと家族の気持ちに寄り添い、安全・安楽な医療・看護を提供しています。

6階西病棟

(総合内科・消化器内科・血液内科)

消化器内科、血液内科等幅広い内科的疾患の患者さんが療養されています。緊急入院される患者さんや内視鏡、化学療法等を受ける患者さんが多いため、安全に治療ができるよう努め、病状変化には迅速な対応を行っています。また症状のつらさが軽減できるよう、症状緩和にも力を入れています。

患者さん・ご家族の思いに寄り添い、心のケアができる看護を提供しています。

お待ちしております。
第1～3希望を
記入してね。

第1希望：
第2希望：
第3希望：



独立行政法人

国立病院機構 千葉医療センター

National Hospital Organization Chiba Medical Center